

《申告書の記入例》

提出用

申告する年度「令和7」
を記入してください。

【3 個人番号又は法人番号】
申告する方の個人番号又は法人番号
を記入してください。（※提出
用のみ記入してください。）

【4 事業種目】
事業内容を具体的に記入してく
ださい。法人にあっては資本金等
の金額も記入してください。

【6 申告応答者】
事業種目、資本金、事業開始年月、こ
の申告について直接応答される方の
係名及び氏名を記入してください。

提出する日付を記入
してください。

【1・2 住所・氏名】
資産を所有している
方の住所、氏名、屋号
等を記入してくださ
い。
なお、ご記入いただ
いた住所は固定資産税
の納税通知書の送付
先となります。

前年までの申告に
基づいて印字して
おります。
初めて申告される
方は記入の必要は
ありません。

記入は不要です。
ただし自社電算
申告方式により
全資産申告する
場合には記入し
てください。

令和7 年 1 月 12 日		令和7 年度		【提出用】		※所有者コード		
受付印		鴻巣市長 あて		償却資産申告書（償却資産課税台帳）		12345678		
所 有 者	1 住所 （ふりがな） 又は納税通 知書送達先	〒 365-8601 鴻巣市中央1番1号 （電話 048-541-1321）			3 個人番号又は 法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4	8 短縮耐用年数の承認 ☒ 有・ ☐ 無	
	2 氏名 （ふりがな） 法人にあってはそ の名称及び代表者 の氏名	株式会社 鴻巣食品 代表取締役 鴻巣 太郎 （屋号 KOUNOSU亭）			4 事業種目 （資本金等の額）	（ 1 2 3 4 百万円 ）		9 増加償却の届出 ☒ 有・ ☐ 無
					5 事業開始年月	平成 27 年 4 月		10 非課税該当資産 ☐ 有・ ☒ 無
					6 この申告に 応答する者の係 り及び氏名	経理課 吹上 太郎 （電話 048-541-1321）		11 課税標準の特 例 ☐ 有・ ☒ 無
					7 税理士等の氏 名	川里 太郎 （電話 048-541-9246）		12 特別償却又は 圧縮記帳 ☐ 有・ ☒ 無
							13 税務会計上の 償却方法 ☒ 定率法・ ☐ 定額法	14 青色申告 ☒ 有・ ☐ 無
資産の種類		取得価額				15 市（区）町村内 における事業所等 資産の所在地		① 鴻巣市吹上富士見1-1-1 ② 鴻巣市広田3141-1 ③
1 構築物	前年前に取得したもの（イ）	5,400,000	前年中に減少したもの（ロ）	前年中に取得したもの（ハ）	計（イ）-（ロ）+（ハ）（ニ）	16 借用資産 （有・無）		貸主の住所・名称等
2 機械及び 装置		48,000,000			48,000,000			
3 船舶								
4 航空機								
5 車両及び 運搬具								
6 工具、器具 及び備品		500,000		150,000	650,000			
7 合計		53,900,000		1,450,000	55,350,000	17 事業所用家屋の 所有区分		☒ 自己所有・ ☐ 借家
資産の種類		評価額	決定価格	課税標準額	18 備考（添付書類等）			
1 構築物					1. 異動なし			
2 機械及び 装置					☒ 2. 増加資産あり			
3 船舶					3. 減少資産あり			
4 航空機					4. 該当資産なし			
5 車両及び 運搬具					5. 廃業・解散・転出等 （ 年 月 日 ）			
6 工具、器具 及び備品								
7 合計								

【7 税理士氏名】
税理士等に申告
作成を委託して
いる方は氏名及
び電話番号を記
入してください。

【8～14】
該当する方は○を
つけてください。

【15 資産の所在地】
所有している資産
又は事業所の所在
地を記入してくだ
さい。
【1住所】と同一の
場合、本欄の記入は
必要ありません。

【16 借用資産】
借用資産（リース資
産等）がある方は該
当する方を○で囲
み、貸主の名称を記
入してください。

【17 事業所用家屋の所有区分】
自己所有又は借家（賃貸）など事業
所の所有形態をお選びください。

【18 備考】
・1～5の該当する項目に○を付けてください。
・5に該当する場合は、「廃業年月日」等を記入してください。
・前年中に住所・氏名又は名称等に変更があった場合は、異動年月日・事由等を記入してください。

令和6年中に取得した
資産の取得価額を種類
別に合計して記入し
てください。